



仙石原中マルシェ インターナショナルデー

星槎大学公開講座

1月20日(土) 9:00~15:30

9:00~ マルシェ スタート

【出店者(予定)】

★ 初出店!! 世界こども財団職員エリトリア人ケセテさんが作る
エリトリアカレー

★ 地元老舗豆腐店 勝俣豆腐店 and more!!
※ 出店者情報は随時SNSにアップしていきます



エリトリアカレー

10:00~12:00 星槎大学公開講座

【テーマ】エコツーリズムとエシカル社会

【講師】西原 智昭(星槎大学・大学院教授)

※ 2/17実施予定から
変更になりました
※ 申込方法他詳細は
裏面をご覧ください

“エシカル社会”：人、自然、未来にやさしい暮らし方

13:00~ サッカー国際親善マッチ

仙石原在住外国人の皆さんが箱根町サッカー協会のシニアサッカー
チームとサッカーを通して国際交流



主催：星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ 後援：小田原箱根商工会議所
会場：星槎箱根キャンパス(〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原817-255)

【お問合せ】星槎大学箱根キャンパス 担当 鈴木

TEL) 0460-83-8212 mail) seisa_hssc@seisa.ac.jp

“SNSはこちら” Facebook



instagram



X (twitter)



星槎大学公開講座

1/20 (土)

10:00~12:00 (開場 9:30)

参加費

無料!!

要

申込み

エコツーリズムと エシカル社会

自然環境保全と持続可能なエコツーリズムの達成には地域全体がエシカル社会(人、自然、未来にやさしい暮らし方)になることが求められる。

アフリカの熱帯林での実情とともに、有数な観光地・箱根町の持続可能なエコツーリズムとエシカル社会を展望する。

<西原先生からのメッセージ>

森林はなぜ大事なのでしょう？それは豊かな生物多様性の保全であるだけでなく、気候変動・パンデミック緩和、野生動物と人との衝突回避など多くの問題の解決の糸口に導きます。

一方、国際認証制度に基づいた国内林業の再興は森林保全に直結、さらに国産材振興は木材・パルプの外材依存からも脱却できます。そうした状況こそが持続可能なエコツーリズムの達成を導く上で鍵となり、それには各地域でのエシカル社会の実現が前提となります。

この講座はアフリカ熱帯林での実情とともに箱根町のあり方をも考えていく機会としたい。

にしはら ともあき

講師：西原 智昭 (星槎大学共生科学部教授・星槎大学大学院教育学研究科教授) 人類の「ゆりかご」であるコンゴ共和国などアフリカ熱帯林地域にて、先住民族の協力のもと、人類学的研究を皮切りに野生生物の研究調査ほか、国立公園管理・森林保全等の実務に合計30年間従事。現在、星槎大学共生科学部教授、野生生物保全協会(WCS: Wildlife Conservation Society; 本部ニューヨーク) 自然環境保全研究員。

京都大学出身、理学博士。人類の起源と本質、文化多様性と地球環境保全、先住民族や日本列島人、エシカル社会などを問う。著書『コンゴ共和国～マルミゾウとホテルの行き交う森から(増補改訂版)』(現代書館2020年)など。星槎大学では、これまでのアフリカなど海外現場での経験と研究調査を生かしながら、国際的・分野横断的な視点から、資源開発とそれに伴う自然界や先住民族への影響およびその中で持続可能な地球を目指すためのエネルギー問題やエシカル社会のあり方などについて講義を実施している。

会場：星槎大学箱根キャンパス (〒 250-0631 足柄下郡箱根町仙石原817-255)

○参加費：無料 ○要申込み ○定員：30名

【お申込み】 下記連絡先まで以下の内容をご連絡下さい

○申込者氏名 (参加者が複数の場合は代表者) ○参加人数 ○連絡先電話番号

【お問合せ等連絡先】 星槎箱根キャンパス 担当 鈴木 TEL) 0460-83-8212 mail) seisa_hssc@seisa.ac.jp

“SNSはこちら”

Facebook



instagram



X (twitter)

